

第1部

インタビュー「評議室の裁判官と裁判員」

登壇者：

古玉 正紀（宇都宮地方裁判所）

寺尾 亮（東京地方裁判所）

インタビュアー：平野 潔（弘前大学）

第2部

パネルディスカッション「裁判員裁判における評議」

パネリスト：

裁判員経験者、裁判官

コーディネーター：飯 考行（専修大学）

シンポジウム 法廷の裏側—裁判員裁判 における評議・評議室

弘前大学特定プロジェクト教育研究センター

地域未来創生センター

Innovative Regional Research Center

裁判員裁判において、評議は、事実認定、法令の適用、刑の量定を行う、法廷に劣らず重要な場となっています。しかし、具体的にどのように進められているかは、必ずしも分かっていません。また、裁判員となってから法廷に臨むまで、休廷中、判決言い渡し後など、裁判官・裁判員が評議室でどのように過ごしているかも、一般にはあまり知られていません。

本シンポジウムでは、裁判官が評議をどのように進めているか、どのように工夫しているかを中心に、評議室の様子を明らかにしてみたいと思います。

2025
11.15 (SAT)
14:00-17:30

弘前大学

文京キャンパス内
人文社会科学部
4階多目的ホール

入場無料

事前申し込み不要
オンライン参加の場合は必要



弘前大学

問い合わせ先：弘前大学人文社会科学部・平野 潔 tel&fax: 0172-39-3199 e-mail: k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

（Zoomによるオンライン同時配信を行います。）

※会場にお越しになる場合、事前の申し込みは不要です。

※オンライン参加を希望される方は、上記“問い合わせ先”までメールで「お名前」「ご所属」「連絡先メールアドレス」をお知らせください。追ってZoom会議URLをお知らせします。

主催：弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター